



可部地区社会福祉協議会だより

# 福祉 あけぼの

## 128号

編集発行  
可部地区社会福祉協議会  
広報部会

印刷所 可部印刷(株)

## コロナの時代

もうすぐ春だなど、みんなうきうきし始めたころ、降ってわいたように「新型コロナウイルス感染症」が世界中を席卷し始めました。その後の経緯は皆さんもよくご存じですね。

マスクや消毒薬が手に入りにくくなり、感染拡大を防ぐために、「ステイホーム」なる言葉が一気に定着。「新しい生活様式」も、今やすっかり日常です。

今号のあけぼのは、可部に住む皆さんのウィズコロナ時代の声の特集しました。



### 非接触型赤外線体温計を貸し出します。

可部地区社協では、コロナ対策として、サロンや会議、町内会の会合、サークル活動などにさいして、検温に必要な「非接触型赤外線体温計」を5台用意し、貸し出します。出席者の体温を簡単に計れて便利です。可部にお住まいの方なら、どなたでもご利用できます。ぜひ、ご活用ください。

#### ●貸し出し申し込み方法

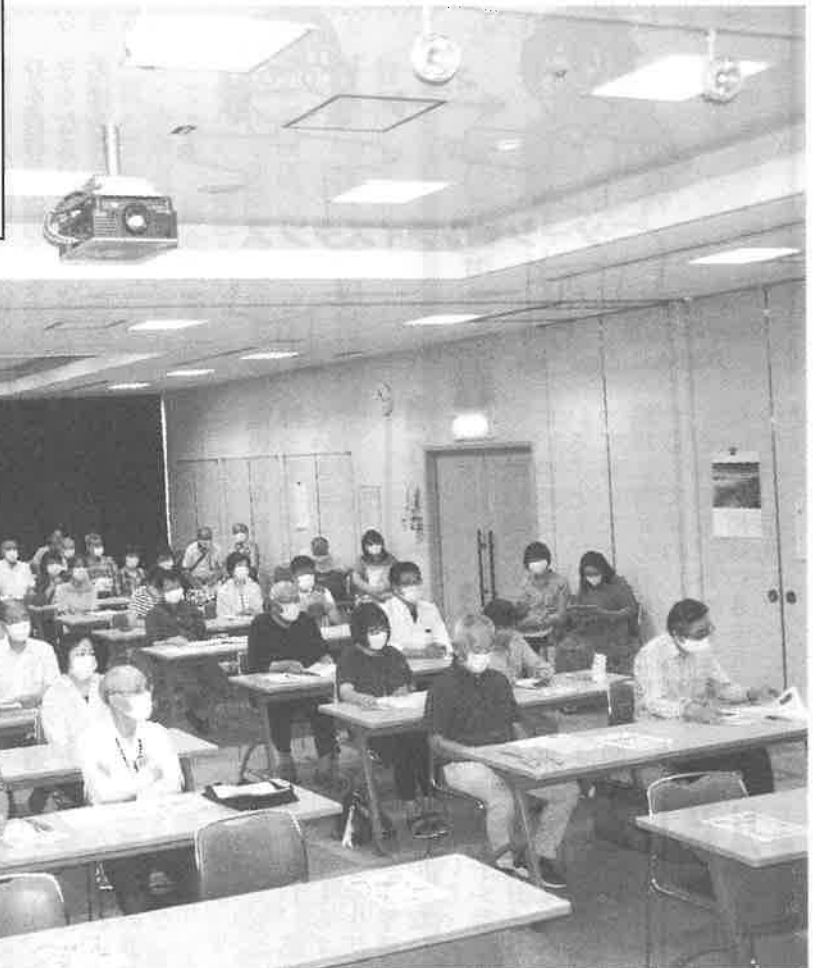
可部地区社協事務局

黒田 090-7131-3690

川本 080-6308-7159

までお電話ください。

可笑屋事務所にて貸し出します。



年度初めの多くの会議や会合が中止、または延期になりました。7月18日によやく開催された、地区社協の代議員研修の様子です。人と人との間隔を開け、マスクは必須。参加者には、検温と手指の消毒をお願いする、コロナ時代の会合のスタンダードです。

私たちとコロナ対策

中西恵子さん

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、こんなにも長く引かない、誰が想像できたでしょうか。これまでの生活様式が変わり、手洗い、うがい、質の良い睡眠を心がけ、免疫力を高めて、スマートフォンやパソコンなど、私たち高齢者もコミュニケーションを保つため、これまで以上に操作できなくなりましたが、地域活動は始めています。いきいき100歳体操やカラオケ同好会で、できることから始めています。行事を行うときには、集会所の換気と、机やイスの消毒、入退室の体温測定と手指の消毒、休憩時間の設定、マスクの着用はもちろん、場合によってはフェイスシールドも着用し、一回一回使用後のマスクの消毒もします。

さんねんごことがたぐさん

可部小学校四年

私は、コロナウイルスをこわいものだと思います。わかれ、コロナウイルスにかかったら、死んでしまいかも。もしないからです。私はコロナウイルスのえいきょうで、たくさんさんねんごことがありました。いところから来られなくなったり、学校が休校になったり、勉強がすすまなくなったり、友達と遊べなくなったり、友達が一人一人気をつけていると思います。

みんながかんぽうつね

可部中学校一年 小原瑞穂さん

コロナ。この言葉を聞いてどう思いますか？私はコロナにたくさん不満があります。コロナが日本に来た二月、私は小学六年生で、卒業式を控えていました。もうすぐ卒業。小学生最後の晴れの舞台。楽しく卒業する。それははずだった。卒業式は一時もできなかつた。私たちの大事なものをコロナに取られた気がした。コロナの予防は、いくらしてもかかってしまう。当たり前か？そう考える

「ウイズコロナ」みんなの声

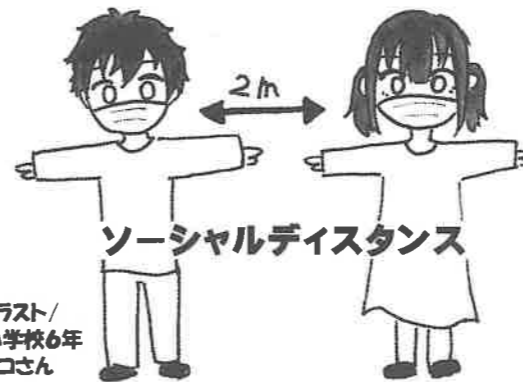
世界中が、まさかこんな一年になるなんて、誰が想像したでしょう。新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、まだまだ先が見えません。可部に住む皆さんから、あけぼのにいただいた投稿をご紹介します。

テレワークが現実！

60代女性

とってサッと済ませています。自宅ですべて済ませていると、昔買った本を読み返すことが多くなりました。五月まで公民館活動を自粛していましたが、六月からは、窓を開けたりして密にならないようにして再開し、久しぶりに仲間と会えて嬉しかったです。行事も中止が多いですが、コロナ禍が収まり、もとのような生活に戻りたいものです。

当たり前と思っていたことが、当たり前ではなくなりました。驚きと同時に、どのように行動すべきかと迷ってしまいました。テレビ等を見ていると、多くの感染症を研究する専門家が出演されます。さまざまな研究が進み、確実に良い方向に向かっていると感じたいです。テレワークや、オンラインの利用、人と人との結び



イラスト/可部小学校6年 ココさん

ときもある。だから今は、言葉で支え合おう。楽しいから笑うんじゃない。笑うから楽しい。言葉は簡単に人を傷つけるけど、そのぶん生きるささえもあたえてくれる。だからみんなでのりこえよう。コロナに感染して亡くなった方もいる。その人たちのぶん、残された私たちは生きないといけない。大切な人を失わないように、自分自身を守るために、できる事を考えて「生きる」ということを考えてみてはどうだろうか。自分と人を傷つけない、自分を守りたい。みんなが

慣れるまで、すばい！

50代女性

高齢の親たちに会うことは、やめておこう。県外にいる子どもにも、積極的に帰っておいでとは言えない。簡単に考えられないのが、つらいですね。それでも、外へ出ていかないわけにはいきません。今は「手洗い」「三密を避ける」「マスク着用」「ソーシャルディスタンス」がすっかり定着しました。外出後は、洗面所へ直行。人込みは避け、レジでは離れて並び、人とは、マスクをして、なんとなく離れて話をします。

自分なりにリフレッシュ

20代男性 大学生

コロナの影響で大学がオンライン講義となり、学校での講義は無くなりました。ですが、オンライン講義がいたこともありました。同じ講義を二度三度と繰り返して聞けるようになったこと。どんな格好でもよくなったこと。遊びにも、遠くにも行けなくなり、それに伴う気分になっていきます。七月八月になって暑くなって来ると、余計に外出という事をしなくなり、自分事なりのリフレッシュが必要だと感じるこの頃です。



手洗いが大切だよ!

毎朝、新聞で感染者数を確認

70代女性

毎朝、一番に新聞を広げ「国内の新型コロナウイルス感染者」の広島のところを見ます。八月に入ると暑い日が続き、コロナ禍だけでなく、熱中症にも気を付けなければなりません。外出のときはマスクをし、買い物も店で手の消毒、人との距離を

地区の皆様のご協力を仰ぐ時があると思いますが、なにとぞよろしくお願いいたします。ご相談は民生委員に。



可部中学校校門前で毎週月曜日の朝に行われる「あいさつ運動」。大きな声飛び交いますが、今年はマスク越しです。

可部地区社協は地域のさまざまな団体が所属し活動しています。そんな各種団体をシリーズでご紹介します。

第10回 可部地区民生委員児童委員協議会

相談事は民生委員に 可部地区民児協会長 池田幸雄

昨年12月に3年に一度の改選があり、新たに5名の新任の方と12名の再任の民生委員が厚生労働大臣より委嘱されました。(2名の欠員地区があります。)当面は15名の地区担当民生委員と2名の主任児童委員で可部地区の福祉活動に貢献できたらと思います。

今年は新型コロナウイルスの為に高齢者基本調査が延期になるなど、活動が停滞気味です。しかし、こういう時だから気づく事もあるのではとがんばって参ります。

民生委員は区役所の厚生部に属する特別公務員です。地区の皆様の一員として生活者の目線で行政や地区社協、包括支援センター、可部小、可部中学校、保育園などと連携、協力して地域福祉の為に働かせていただきます。

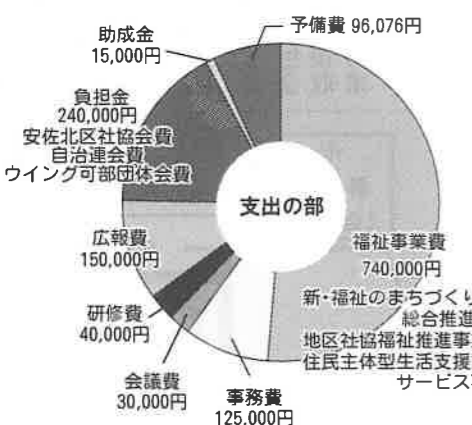
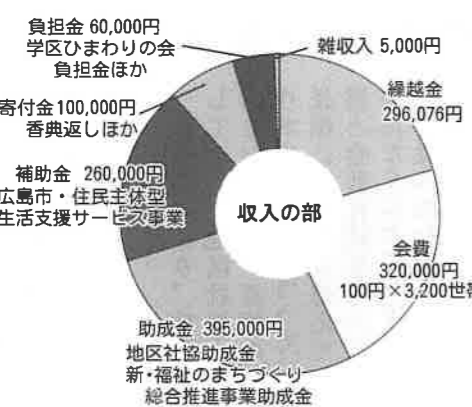
令和2年度 可部地区社会福祉協議会事業計画

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、総会を行うことができません。総会決議案書送付・福祉のまちづくり総合推進事業のもと、近隣ミネットネットワークづくり、サロン等地域住民のふれあいの場づくり、ボランティア

バンク「りんりん可部」事業等の一層の充実をはかりたいです。ご協力をよろしくお願い申し上げます。令和2年度 可部地区社会福祉協議会役員

- 副会長 宮本 昌明
副会長 深川 康規
副会長 渡辺 由紀子
地域福祉推進委員 齊藤 ひとみ
地域福祉推進委員 新田 憲男
事務局 黒田 正一
監事 川本 賢太郎
監事 田川 貴志子
監事 中本 幸壮

令和2年度予算額 1,436,076円



### ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

**受付 毎週月曜日、火曜日、木曜日**  
月曜日 10:00~12:00  
火曜日・木曜日 10:00~12:00  
13:00~15:00

祝日、盆休み、年末年始を除く

りんりん可部事務局

☎ 082-847-5509

FAX 082-815-0756

住所 広島市安佐北区可部3丁目34-1

可笑屋(かわらや)2階

### 救急医療情報キット配布中!



救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでい  
る薬や、かかりつけ医院、持病の情報な  
どを書いたシートを保管して迅速に対応  
してもらおうための「救急医療情報キット」  
を配布しています。  
地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で  
取り扱います。  
1組150円(ボトル、カード、ステ  
ッカー)です。キットをお持ちの方も、  
情報シートの書き換えをおすすめします。  
新しい用紙をお渡ししますので、地域の  
福祉委員にご連絡ください。

### おくやみ

次の方々に香料をお供えし、  
謹んでお悔み申し上げます。

(令和2年3月17日~令和2年8月31日現在)

尾首 英則 様 可部4丁目(光善坊・西)  
本年度より社協理事就任。公衆衛生推進協会会長

### 真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財を  
いただき、感謝を申し上げます。

(令和2年3月17日~令和2年8月31日現在)

### 「香典返しに代えて」

高良 紀代子 様 可部3丁目(下之町)

### 「一般の寄付」

品窮寺仏教婦人会 可部2丁目(上ヶ市)

### 編集後記

黒田 正

コロナ感染症に熱中症。熱中症は時期が来れば収まるが、  
コロナ感染はこれから第三波・第四波と続くかもしれない。  
早く治療薬・ワクチンが完成し、新しい生活様式にも慣れ、  
平穏な日々が続くよう皆で協力し合って頑張りましょう。また、  
感染者や医療関係者への誹謗中傷・差別はやめましょう。  
お互いを思いやる心を持ちましょう。

香川和子

猛暑の夏。子ども達は新型コロナウイルスの影響で短く  
なった2週間の夏休みをどこにも行けずに過ごしています。  
私も父が入院してから一度も会いに行くことができません。  
気にはなりますがこればかりはどうにもなりません。1日でも  
早く収まることを願うばかりです。

一川初子

今年のお盆は本当に気を遣い、早朝に出発して、なるべく  
人に逢わないように墓参りをした。  
お盆が過ぎれば朝晩は涼しくなると思っていたが、朝から  
セミの大合唱で暑い。  
新型コロナウイルスだけでなく熱中症も注意しなければなら  
ない毎日。どうか、新型コロナウイルスが収束して、今ま  
での生活に戻りたい。

仁井美智子

今コロナウイルスに負けない様に日々で出来ることを。迷  
いは多くありますが、手洗い・うがい・消毒・不要の外出は  
避ける。  
一人一人の心がけが大きな予防の礎となると信じたいと思  
います。

田川貴志子

この夏の猛暑で、庭の芝生は枯れてしまいそうというのに、  
にっくき雑草だけは生き生きと緑を保ち、取っても取っても  
律儀に生えてきます。なんと生命力!雑草のように、強  
く、しぶとく生きていこうと思いました。生える度に引き抜  
かれるのは嫌なので、なるべく人目につかない所で、ひっそ  
りと勢力を伸ばすのが理想です。

### 皆様へのお願い

可部地区社協は、「弔事規定」によ  
り、香典返し你的生活改善運動の推進と  
新たな財源探しに務めております。  
平成六年より、地区住民の弔事に際  
して、可部地区社協より香料二〇〇〇  
円をお供えし、哀悼の意を表わしてお  
ります。実施に当っては、町内(自治会  
長様に香典を立替えていただき、領収  
書と会葬礼状をもって会計宅にご請求  
いただくこととしております。  
皆様へのお願いと致しまして、生活  
改善運動として、香典返しに代えての  
ご寄付を可部地区社協まで宜しくお願  
い致します。  
寄付金は可部地区社協会長宅に持参  
いただくか、連絡をいただければお伺  
致します。

